

「新大分県総合教育計画(大分県教育改革プラン(仮称))」素案に対する
御意見等記入用紙

大分県教育庁企画調整室 あて

おところ	〒870-0924 大分市牧 3-13-30 「大分に青少年科学館を作る会」 事務局 山本幸司
おなまえ	「大分に青少年科学館を作る会」 会長 船 田 工
電話番号	(事務局) TEL: 097-556-5057 FAX: 097-556-5067

該当箇所(ページ等)	御 意 見 等
P 5 2 ~ 5 3	<p>昨年秋に発表された「大分県長期総合計画」の重点戦略において、“青少年が自然科学を体験し、親しむことのできる施設やプログラムを充実します”と明記されています。</p> <p>これは、ハードウェア及びソフトウェアの両面において、質的にも量的にも、これまで以上に拡大、高度化し、魅力にあふれた理科教育・科学文化の創造を目指すことを県が高らかに宣言したものと高く評価しております。</p> <p>どの分野においても常にそうですが、ソフトウェアを伴わないハードウェアには何の価値もなく、また、ハードウェアを伴わないソフトウェアは、そもそも存在し得ません。</p> <p>このような視点から今回の計画を見ると、“情報の提供や学習機会の充実”、“インターネットを活用した博物館の展示物情報の提供や青少年教育施設における研修プログラムの充実”など、ソフト的な構想のみが挙げられております。</p> <p>また、唯一ハード的なニュアンスが含まれている“生涯学習関連施設の機能の向上”という部分に関しても、今後10年の進むべき方向を定めた「大分県長期総合計画」の重点戦略に挙げた割には物足りない記述であり、大分県の抱える人材育成問題を根本的に解決する方策が打ち出されているようには見えません。</p> <p>我々「大分に青少年科学館を作る会」がこれまで提案してきたように、本県の人材育成問題の解決及び一つの市民文化としての</p>

提出方法

ア 郵送の場合：〒870-8503 大分市府内町3丁目10-1

イ ファクシミリの場合：097-532-8701

ウ 電子メールの場合：a31020@ed.pref.oita.lg.jp

該当箇所(ページ等)	御意見等
	<p>自然科学の水準向上を目指すためには、民・産・学・官を挙げての広範な体制づくりと機運の盛り上げが必要であり、そのための中核的施設として「科学館」を是非とも新設することが重要です。</p> <p>現在、県と大分市においては、大分駅周辺の総合整備事業を進めておられますが、本事業は県都中心部の半世紀に1度の再開発計画であり、幅広い視野と長期的なビジョンの下に構想されるべきものです。また、大分駅の南側には上野の丘が位置しており、そこには市立美術館、大分芸術文化短期大学、大分上野丘高校、墓地公園等、文化、芸術、頭脳のシンボルの施設が数多く控えています。この地区との地理的調和の面からも、大分駅南地区には上に述べた「科学館」こそ相応しいのではないのでしょうか。</p> <p>昨年、我々「大分に青少年科学館を作る会」では、“静岡駅南口第二地区第一種市街地再開発事業”により建設されたビル“エスパティオ”(H15年12月完成)の8階から10階に設置されている静岡科学館「る・く・る」の現地調査に行き、その施設及び運営の素晴らしさとともに、静岡県民及び静岡市役所の熱意に感銘を受けて帰ってきたところです。静岡市自体は人口70万人という大分市より一回り大きな都市ではありますが、その工夫、熱意といったものは我々大分県民にとっても大変に参考になります。</p> <p>県におかれては、大分市と連携を密にしながら、是非とも本県に「科学館」を設置されるよう提案すると共にお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

提出方法

ア 郵送の場合：〒870-8503 大分市府内町3丁目10-1

イ ファクシミリの場合：097-532-8701

ウ 電子メールの場合：a31020@ed.pref.oita.lg.jp